

安全データシート

1. 製品および会社情報

製品名

: アンモニウムイオン測定試薬 NH₄-1
AT000510

会社名

: 株式会社東洋製作所

住所

: 千葉県柏市高田 1335

担当部署

: 柏工場 品質管理課

電話番号

: 04-7143-2003

FAX 番号

: 04-7143-0684

緊急連絡電話番号

: 上記担当部署

推奨用途および使用上の制限

: アンモニウムイオン測定



2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

: 区分外

健康に対する有害性

: 区分外

環境に対する有害性

: 区分外

ラベル要素

: 該当なし

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区分

: 化学物質

物質

成分および含有量

: (+)-酒石酸ナトリウムカリウム四水和物 28.0 %
水 72.0 %

化学式または構造式

: (+)-酒石酸ナトリウムカリウム四水和物 C₄H₄KNaO₆·4H₂O

C A S 番号

: (+)-酒石酸ナトリウムカリウム四水和物 6381-59-5

官報公示整理番号

: (+)-酒石酸ナトリウムカリウム四水和物 化: 2-1457 ; 9-530

(化審法・安衛法)

4. 応急措置

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当を受けること。

眼に入った場合

: 水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当を受けること。

飲み込んだ場合

: 口をすすぐこと。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

: 周辺設備に適した消火剤を使用する。

特有の消火方法

: 関係者以外は安全な場所に退去させる。
霧状水により容器を冷却する。
消火水の下水への流入を防ぐ。

消防を行う者の保護

: 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項・
保護具および緊急時措置

: 関係者以外は近づけない。

回収が終わるまで充分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

: 上水源、河川、湖沼、海洋、地下水に漏洩しないようにする。

封じ込めおよび浄化の方法・機材
二次災害の防止策

: 不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、容器に回収する。
: 漏出物を回収すること。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

技術的対策

: 煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。

局所排気・全体換気

: 排気、換気設備を設ける。

注意事項

: 皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

安全な取扱い注意事項

: 保護手袋、保護眼鏡、顔面保護具を着用すること。

保管

適切な保管条件

: 換気の良い場所で保管すること。

容器を密閉しておくこと。

涼しいところに置き、日光から遮断すること。

8. ばく露防止および保護措置

管理濃度

: 設定されていない。

設備対策

: 排気、換気設備を設ける。

洗眼設備を設ける。

手洗い、洗顔設備を設ける。

保護具

呼吸器用保護具

: 呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

: 保護手袋を着用する。

眼の保護具

: 側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

衛生対策

: 眼、皮膚、衣類につけないこと。

取扱い後は汚染か所をよく洗うこと。

取扱い後はよく手を洗う。

9. 物理的および化学的性質

物理的状態、形状、色など

以下に記載のない項目は、データなし。

pH

: 無色の液体。

融点・凝固点

: 6.5~8.5。((+)-酒石酸ナトリウムカリウム四水和物)

比重 (水=1)

: 70~80 °C。((+)-酒石酸ナトリウムカリウム四水和物)

溶解性

: 1.79 g/cm³。((+)-酒石酸ナトリウムカリウム四水和物)

水に対する溶解度

: 1111 g/liter。((+)-酒石酸ナトリウムカリウム四水和物)

溶媒に対する溶解度

: アルコール、エーテルに不溶。

((+)-酒石酸ナトリウムカリウム四水和物)

10. 安定性および反応性

安定性

: 通常の保管条件、取扱い条件において安定である。

混触危険物質

: 酸、カルシウム化合物、鉛化合物、硫酸マグネシウム、硝酸銀。

1 1. 有害性情報

急性毒性	: 分類できない。
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 分類できない。
呼吸感作性	: 分類できない。
皮膚感作性	: 分類できない。
生殖細胞変異原性	: 分類できない。
発がん性	: 分類できない。
生殖毒性	: 分類できない。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 分類できない。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 分類できない。
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない。

1 2. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境急性有毒性	: 分類できない。
水生環境慢性有毒性	: 分類できない。
残留性・分解性	: データなし。
生体蓄積性	: データなし。
土壤中の移動性	: データなし。
オゾン層破壊物質	: データなし。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄の前に可能な限り無害化、安定化および中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。
汚染容器および包装	: 容器は清浄して関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

1 4. 輸送上の注意

: 該当なし。

1 5. 適用法令

: 該当なし。

1 6. その他の情報

本データシートの記載内容は、現時点での入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理・化学的性質、危険・有害等に関して、保証をするものではありません。

また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、安全性を確認してからご利用ください。
